

△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△ 4	RE-H-1704	後藤	秋山	95.9.25	△				
△					△				
適用規格									
定 格	使用温度範囲		- 35 ~ + 85 °C (注1)			保存温度範囲		- 10 °C ~ 60 °C	
	電 圧		AC 500 V			適合コネクタ		DF5A-*DP-5DSA (注2) △	
	電 流		AWG18	AWG20	AWG22	適合電線		AWG # 18 ~ 22	
		4、6極	8 A	6 A	5 A				
		8、10極	7 A	6 A	5 A				
12極		7 A	6 A	4 A					
	14、16極	7 A	5 A	4 A					
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表 示	目視にて確認する。						○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC又は1000 Hz) で測定する。			30 mΩ以下			○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV 以下、mA (DC又は1000 Hz) で測定する。			mΩ以下			—	—
	絶 縁 抵 抗	DC 500 V で測定する。			1000 MΩ以上			○	—
機 械 的 性 能	耐 電 圧	AC 1500 V の電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—
	単体挿抜力	の鋼製ピンで測定する。			差込力 N以下 引抜力 N以上			—	—
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。			差込力 N以下 引抜力 N以上			—	—
	繰返し動作	30 回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz、片振幅 0.75 mm、加速度 m/s^2 で3方向 各2時間試験する。			① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 30 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
環 境 的 性 能	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s^2 、持続時間 11 ms、正弦半波 3方向 各3回試験する。			① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 30 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2 °C、湿度 90 ~ 95 % 中に96時間放置する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	温度サイクル	温度 55 → 5 ~ 35 → 85 → 5 ~ 35 °C 時間 30 → 0 ~ 5 → 30 → 0 ~ 5 分 を5サイクル試験する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 °C、浸せき時間秒間で試験する。			外観の変形及び端子などの著しいガタがないこと。			—	—
能	はんだ付け性	はんだ温度 °C、浸せき時間秒間のはんだ付けを行う。			半田浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。			—	—
備考 (注1) 通電による温度上昇を含む。 △ (注2) * は 4 ~ 16 極を表す。					製 図	担 当	検 図	承 認	出 図
					INC	INC	INC	INC	
					95.9.20	95.9.20	95.9.25	95.9.25	
					後藤	後藤	秋山	山本	
試験規格の記載のない試験方法は MIL-STD-1344 を適用している。									
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目									
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.					製品規格表				
					製品名 (注2) △ DF5A-*DS-5C				
旧CL CL		図番 SLC4-160197		製品コード CL				1 1	

